

(八王子社会科サークル) 11月例会案内

テーマ

「森の声・土の声が聞こえるよ」
2年生総合学習(生活科)

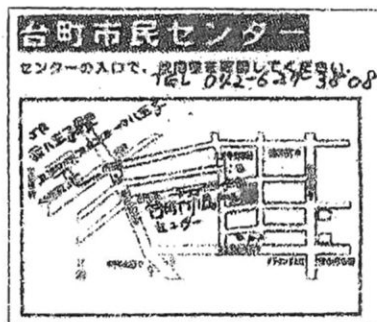


報告 天野美穂先生 (啓明学園初等学校)

日時 11月 7日 (土) 2:00
4:30

会場 台町市民センター

(JR西八王子駅より10分)



レポートの内容



ホタル
アノコ

啓明学園初等学校の総合(生活科)は、子どもたちと教師が共に創り上げる学びです。子どもたちの興味関心や疑問からスタートする学びは、五つの柱に沿った様々な学習テーマに発展していきます。五つの柱とは、自然・いのち・くらし・国際理解・平和です。今年度2年生では、自然・いのち・国際理解を中心に、総合(生活科)の授業を進めてきました。

啓明学園初等学校の1, 2年生は年間を通して学園内の雑木林で「森遊び」を行っています。自分たちが自然の中で、生き物や植物に出会い、主体的に遊び考えていきます。そして、心と体で感じたことを詩で表現してきました。

農園作業では、土作りから始めました。「土の肥料とは何だろう?」「腐葉土の中にいたカブトムシの幼虫を飼いたい。」「トマトの成長が違うのはなぜだろう?」など、たくさんの疑問や興味がわいてきました。子どもたちの調べ学習が始まりました。その他にゲストティーチャーから学んだこと、国際ファミリーとの関わりから気づいたこともありました。

これらの学びはブラジル、オーストラリアで起きた森林火災のニュース、絶滅危惧種、環境保護活動へと視野を広げていきました。

こうした学びの集大成として、教師と子どもたちで創作劇を作りました。森の虫や土も登場し、歌もある楽しいミュージカルが演じられました。一人ひとりの学びは絵本作りで表現されました。

啓明学園初等学校では、子どもたちの主体的な学びを「学びのサイクル」という授業の流れで実践しています。皆様からのご意見をいただければ幸いです。